

### 大分県竹田市に行ってきました

氏名：光眞 章 職業：石川県人会 事業委員長 都道府県：神奈川県

11月22日、23日 初代金沢城主・佐久間盛政に関するイベントで、大分県竹田市を訪問しました。

佐久間家ご当主は体調不良とかでお会いできませんでしたが、奥様、ご子息様と「佐久間盛政・虎姫展」をお手伝いしてきました。竹田市の観光イベント「竹楽」は大変盛況で大勢の観光客や地元の方々が展示会場を訪れました。

佐久間様や竹田と金沢を結ぶ会・仲村会長、佐藤美樹竹田市市議会議員らが接客、ご説明に奮闘されていました。



小生は、福岡の友人を伴い石川県東京事務所からお借りした「いしかわ百万石物語」の赤法被でお客さんをお呼び込みながら金沢の観光パンフレットを配付しました。

観客から「何で金沢が竹田に」という質問に拙い知識で、岡城主中川家に嫁いだ佐久間盛政の娘「虎姫様」のご縁を説明しながら大汗をかいていました。

金沢には知人（親戚）がいる是非行ってみたい、この前行って来た、好いところですねーなど反応は様々でしたが、「福岡空港から毎日4往復」の利便性を強調しながら、冬の食材など金沢の魅力をPRしました。

一昨年、「加賀百万石百万歩の会」が始めた活動をささやかに“繋ぎ”させていただきましたが、「来年は金沢物産展も併設して」より観光PRをさせてもらえれば、と佐藤議員や池田 竹田市企画情報課長に企画の拡大をお願いしました。

23日は、「鬼玄蕃と虎姫」の作家・櫻田啓氏の講演がありましたが、帰京の時間が迫り竹田市を離れました。

大分県出身の櫻田氏のご縁で、いろいろな接点ができましたが、同氏は引き続き加賀飛脚と「氷室」をテーマに次作の取材を始めています。また、大分県九重町では平家 伝説と能登の平家の郷との連動する観光振興策を模索する動きが出ています。

その他両県知事同士が“世界農業遺産で連携する”ことを提唱していることなどが知られており、石川・大分の交流の拡大要素があり、来年も竹田市を訪ねることになるかも、と思いをめぐらせているところです。